

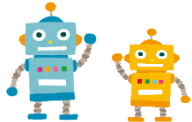
Q 学校だより

第13号

学校教育目標
やさしく かしく たくましく



令和5年3月1日発行
向日市立第4向陽小学校
TEL 933-3388
FAX 933-0444



「弱いロボット」



廣川 伸一



ロボットというみなさんはどんなものを想像されるでしょうか？鉄腕アトム、マジンガーZ、ガンダム、R2-D2、ターミネーター…。アニメや映画にはロボットがよく出てきます。そう言えばドラえもんもネコ型ロボットでしたね。先日、5年生の国語科教材『弱いロボット』だからできること』という説明文(岡田美智男 文)の授業を見たことをきっかけに、ロボットについて改めて考えてみました。

私が子どものころ見ていたアニメに出てきたロボットは、力にあふれ、その力で悪を倒す..そんな感じでした。正義の味方の主人公がリモコンでロボットを操ったり、ロボットの中に乗り込んで操縦したりするという設定が多く(時には敵の手にリモコンが渡ってロボットは悪の手先になってしまうことも！)、ロボットというよりヒト型強力兵器という存在でした。

一方で、ドラえもんやアトムのように自分で考えて行動する自律型ロボットもあります。教材文の中で話題になっているのも、状況を判断して自動的に動くロボットたちのことでした。筆者の岡田さんは風変わりなロボットを研究しています。一緒に手をつないで歩くだけのロボット、ゴミを見つけられるが自分では拾えないロボット…それらを「弱いロボット」と岡田さんは呼びます。機能が限定的で性能の低いロボット、そんな意味でしょうか。性能が向上し、便利な機能が追加された製品が続々と売り出される現代において、このような「弱いロボット」は全然ありがたくない存在のように思えます。でも、「一見、何の役に立つのか分からない…ロボット」が「わたしたちとテクノロジーの関係を考えるうえで、重要な視点を投げかけてくれ」と岡田さんは述べています。

その視点とは何だろう？5年生の児童は教材文を何度も読み返し、友だちの意見に耳を傾け学習していきました。一人の児童は「テクノロジーと人間が共存できる世の中になればいいと思う。」と学習のまとめに書いていました。では、ロボットに代表されるテクノロジーと私たちはどう関わればいいのか？「弱いロボット」は弱さゆえ「周囲の人の協力を引き出したり、行動をさそったり」できます。(例えば、「ごみ箱ロボット」を見た人はゴミを拾ってあげたくなります。)またロボットと関わる人は手伝うことに喜びを感じます。ロボットと人間の間にはほどよい関係を築くことは、テクノロジー全盛の時代においてとても大切な問題です。

テクノロジーに関わって近頃耳にするのは「AI(人工知能)が仕事を奪う」とか「AI に負けない子どもを育てる」など競争を煽り、不安を高める文言です。ロボットにせよ AI にせよ、それらがどんな仕組みなのか基本的な知識を持つことで、むやみに恐れたり心配したりする必要がなくなるのではないのでしょうか。

先日、オープンしたばかりの永守重信市民会館で、ロボットコンテスト関西交流大会が開催されました。本校の児童も出場すると主催者の方からお誘いいただき見学してきました。手作りのロボットに自分が打ち込んだプログラムを読み込ませ、決められたコースを走らせるのですが、コースアウトしてしまうロボットもたくさんありました。そんな時は人間が手でスタートラインにもどしてあげます。そんなロボットは「弱いロボット」なのかなあと思いながら見学していました。今度はうまく行ってくれ！と祈るような気持ちで見守る人たち、よろめきながらも懸命に進むロボット、両者の間には気持ちの通い合いがあるように私には見えました。1回目うまく行かなかったからと、急遽プログラムを修正して次の対戦に臨んでいる人もいました。このような姿こそが、テクノロジーと人間の理想的な関係だと私は思いました。

進んでテクノロジーについて学び実践する、テクノロジーの有益な使い道を考える、背後の仕組みをわかってテクノロジーを活用する…これから大人になる子どもたちに是非とも身に付けてほしいことばかりです。「機械と人間との関係」と言うと冷たく冷たく聞こえますが、実はこの問題を考え続けることに人間が人間らしく生きることのヒントが隠されているのではないのでしょうか。



3月行事予定

2	木	やってこ
3	金	6年生を送る会
6	月	短縮校時(各学年1時間カット)
8	水	地区集会・一斉下校
10	金	避難訓練
17	金	給食終了 卒業式前日準備
20	月	卒業証書授与式
21	火	春分の日
24	金	修了式

下校時刻の変更(3月)

日付	学年	時間	理由
6日(月)	123年 456年	13:15 14:40	短縮校時 (各学年1時間 カット)
17日(金)	5年以外 5年生	13:35 14:30	卒業式準備
20日(月)	卒業式(6年生のみ登校)		
22~24日	1~5年	11:45	3校時下校
24日(金)	4年生	12:10	机脚移動後下校

校時表の変更について

朝の時差登校が4月から本格実施となります。今後、朝の活動を十分に確保するために、令和5年度より以下の様に校時表を変更いたします。

*入学する1年生に関しては、朝の学習の準備も大切な学習と考え、より丁寧に指導をしてく時間を確保します。

朝の会	5分→10分
帰りの会	10分→5分

下校時刻は変更いたしません。詳しい校時表は4月に配布いたしますので、ご確認ください。

令和5年度当初予定

○4月当初予定

- 10日(月) 着任式・始業式
- 11日(火) 入学式
- 14日(金) 給食開始2~6年
- 18日(火) 全国学力テスト(6年)
- 19日(水) 給食開始1年

○宿泊行事

- 修学旅行(6年)
5月25日(木)~26日(金)
- 臨海学習(5年)
6月6日(火)~7日(水)

- *今年度も離任式は行いません。異動する教職員に関しましては、ミマモルメにてお知らせいたします。
- *入学式の日是新2~6年生はお休みです
- *今後、各種検診の予定が入ります。
- *短縮やその他の行事は、きまり次第お伝えいたします。
- 予定は変更・中止になることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

お願いします

転居される場合は、所定の手続きが必要になりますので、早めにお知らせください。

校区内で転居される場合も、登校班の手配に一定の時間が必要です。よろしくお願いします。

おいせ

3月3日(金)に行われる6年生を送る会につきましては、新型コロナウイルス感染症等の対策のため、5・6年生のみが体育館に入り、別の学年は教室でのリモートで行います。保護者の参観はできませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。

3月諸費引き落とし



諸費の引き落としは、3月6日(月)です。再振替は3月15日(水)です。



	学年費	積立金	給食費	計
1年	0円		4,400円	4,400円
2年	0円		4,400円	4,400円
3年	0円		4,400円	4,400円
4年	0円	1,000円	4,400円	5,400円
5年	0円	5,000円	4,400円	9,400円
6年	0円	0円	4,400円	4,400円

来年度より、給食費が公会計化されます。所定の手続きはお済みでしょうか?どうぞよろしくお願いいたします。